

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第6週の発生動向

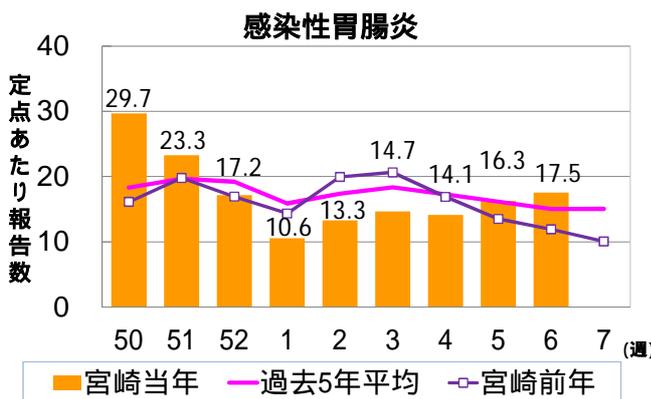
定点医療機関からの報告総数は2,693人（定点あたり59.2）で、前週比83%と減少した。

前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

インフルエンザ・小児科定点からの報告

【感染性胃腸炎】

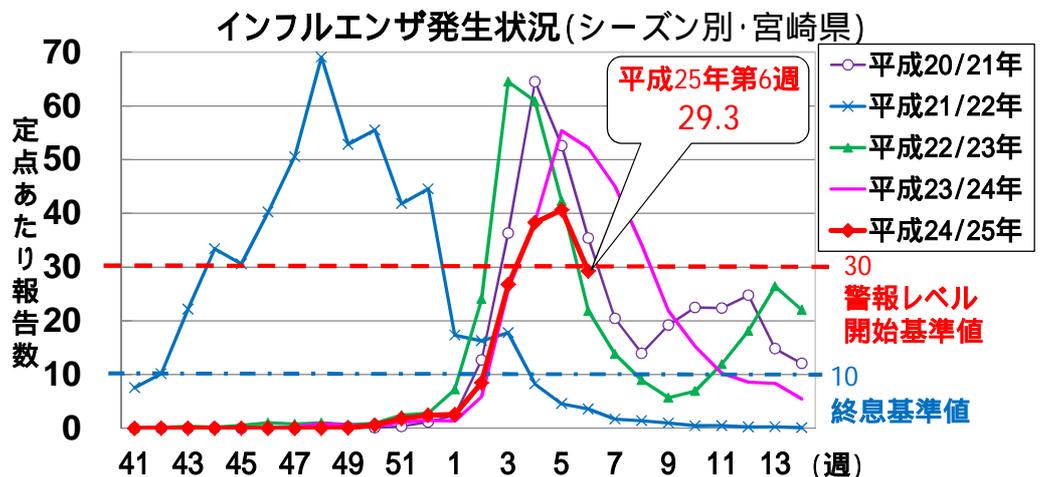
・報告数は631人（17.5）で前週比108%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（15.1）の約1.2倍である。小林（27.0）、日南（26.0）、延岡（25.3）保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から3歳が全体の約半数を占めた。



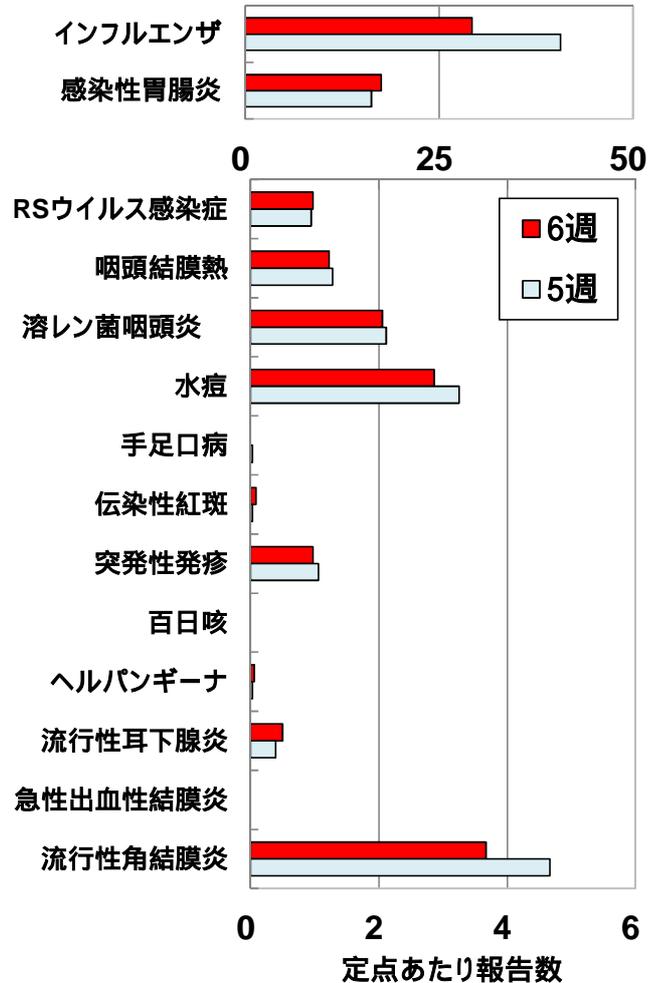
【インフルエンザ】

・報告数は1,726人（29.3）で前週比72%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値（29.2）と同程度である。小林（42.4）、都城（40.6）、延岡（38.1）保健所の順に報告が多く、

年齢別では5歳以下が全体の39%、6～9歳が18%、10～14歳が14%、15～19歳が5%、20歳代から50歳代が19%、60歳以上が5%を占めた。



(前週との比較)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	インフルエンザ(40.6)
延岡	インフルエンザ(38.1)、感染性胃腸炎(25.3)
日南	感染性胃腸炎(26.0)
小林	インフルエンザ(42.4)、感染性胃腸炎(27.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値 *

・インフルエンザ(30.0)

・感染性胃腸炎(20.0)

全数把握対象疾患

- 1 類感染症： 報告なし。
- 2 類感染症： 結核 10 例。
- 3 類感染症： 報告なし。
- 4 類感染症： E 型肝炎 1 例。
- 5 類感染症： アメーバ赤痢 2 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	30 歳代	肺結核	なし
			70 歳代	疑似症患者	咳、痰、発熱
			70 歳代	疑似症患者	咳、痰、発熱
			80 歳代	肺結核	咳、痰、発熱
		都城	50 歳代	無症状病原体保有者	-
			80 歳代	疑似症患者	咳、痰
		延岡	70 歳代	肺結核	全身倦怠感
		日南	30 歳代	肺結核	咳、痰、発熱、胸痛、体重減少
			80 歳代	肺結核	咳、痰、発熱
小林	70 歳代	肺結核	発熱		
4類	E 型肝炎	日南	50 歳代	-	発熱、全身倦怠感、食欲不振、黄疸、肝機能異常、肝腫大
5類	アメーバ赤痢	宮崎市	50 歳代	腸管アメーバ症	下痢、粘血便、腹痛
		高鍋	90 歳代	腸管外アメーバ症	肝膿瘍

病原体情報（衛生環境研究所微生物部 平成 25 年 2 月 10 日までに検出）

細菌

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取日	臨床症状等	検出材料	同定日
腸管凝集付着性大腸菌(O127a:HUT aggR)	0~4	男	2013.1.16	EPEC疑	便	2013.1.28

ウイルス（サーベイランス）

同定ウイルス名	年齢	性別	採取日	臨床症状等	検出材料	検出日
風疹ウイルス	30歳代	男	2013.1.31	風疹疑い、37.1、発疹、リンパ節腫脹	咽頭ぬぐい液、尿、血液	2013.2.1

30代男性から風疹ウイルスが1例検出された。

ノロウイルス検出情報

検出なし。（検査依頼なし）

全国第5週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は49.6で、前週比98%と横ばいであった。今週大きく増加した疾患はなかった。減少した主な疾患は水痘であった。

インフルエンザの報告数は177,271人(35.8)で、前週比98%と横ばいであった。新潟県(51.6)、愛知県(48.3)、愛媛県(45.3)からの報告が多く、年齢別では、5歳以下が27%、6～9歳が20%、10～14歳が16%、15～19歳が5%、20歳代から50歳代が25%、60歳以上が7%を占めた。

全数把握対象疾患（全国第5週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	322例				
3類感染症	細菌性赤痢	3例	腸管出血性大腸菌感染症	12例	腸チフス	1例
	パラチフス	1例				
4類感染症	E型肝炎	1例	つつが虫病	7例	マラリア	1例
	レジオネラ症	13例				
5類感染症	アメーバ赤痢	11例	急性脳炎	8例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	21例	ジアルジア症	1例
	梅毒	9例	破傷風	1例	風しん	59例
	麻しん	7例				

月報告対象疾患の発生動向 <1月>

性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は29人（2.2）で、前月比112%と増加した。また、昨年1月（2.5）の約9割であった。

《疾患別》

性器クラミジア感染症：報告数18人（1.4）で、前月の約1.8倍、前年の約8割であった。20歳代が全体の約4割を占めた。

性器ヘルペスウイルス感染症：報告数4人（0.31）で、前月の約6割、前年の約半数であった。20歳代が全体の約8割を占めた。

尖圭コンジローマ：報告数1人（0.08）で、20歳代であった（前月及び前年同月は報告なし）。

淋菌感染症：報告数6人（0.46）で、前月の約7割、前年の約2倍であった。20歳代が全体の約半数を占めた。



【全国】 定点医療機関総数：967

定点医療機関からの報告総数は3,959人（4.1）で、前月比108%と増加した。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症2,017人（2.1）で前月比111%、性器ヘルペスウイルス感染症698人（0.72）で前月比101%、尖圭コンジローマ474人（0.49）で前月比107%、淋菌感染症770人（0.80）で前月比107%であった。

薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は51人（7.3）で前月比93%と減少した。また、昨年1月（4.1）の約1.8倍であった。

《疾患別》

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数50人（7.1）で、前月の約9割、前年の約2.1倍であった。70歳以上が全体の約半数を占めた。

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数1人（0.14）で、前年の約3割であった（前月は報告なし）。40歳代の報告であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症：報告はなかった。

薬剤耐性アシネトバクター感染症：報告はなかった。

【全国】 定点医療機関総数：467

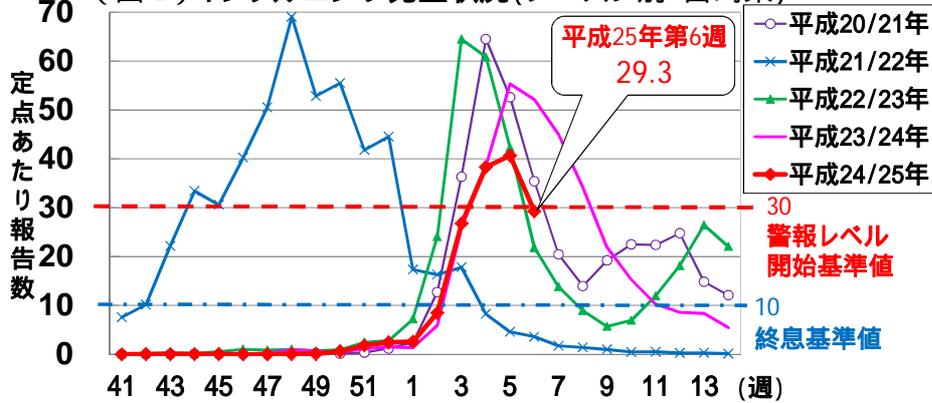
定点医療機関からの報告総数は2,099人（4.5）で、前月比103%と横ばいであった。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,811人（3.9）で前月比105%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症263人（0.56）で前月比88%、薬剤耐性緑膿菌感染症25人（0.05）で前月比125%、薬剤耐性アシネトバクター感染症の報告はなかった。

インフルエンザ情報《県内第6週、全国第5週（再掲）》

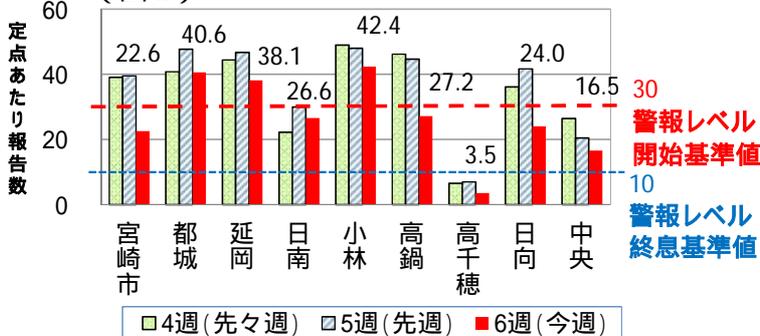
県内6週インフルエンザ発生動向

平成25年2月4日～2月10日までの1週間で1,726人（定点あたり29.3）の報告があり、前週の約7割に減少した（図1）。例年同時期の定点あたり平均値（29.2）と同程度である。保健所別報告数を（図2）、年齢群別患者発生割合を（図3）に示す。

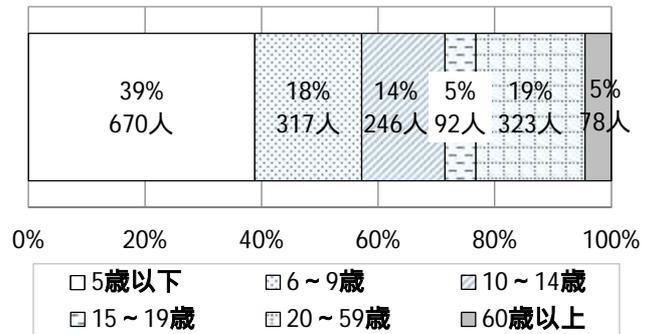
（図1）インフルエンザ発生状況（シーズン別・宮崎県）



（図2）インフルエンザ 保健所別報告数



（図3）インフルエンザ 年齢群別患者発生割合



インフルエンザ 警報・注意報レベル状況

インフルエンザの定点あたり報告数と警報・注意報レベル発生状況

保健所	今週 (6週)		1週前 (5週)		2週前 (4週)		3週前 (3週)		4週前 (2週)		5週前 (1週)	
	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況
宮崎県全体	29.3		40.7		38.3		26.8		8.5	-	2.6	-
宮崎市	22.6		39.5		39.1		30.8		8.8	-	2.4	-
都城	40.6		47.7		40.8		24.5		7.0	-	2.3	-
延岡	38.1		46.7		44.4		34.7		13.6		3.1	-
日南	26.6		30.0		22.2		16.0		9.8	-	9.0	-
小林	42.4		48.0		49.0		35.6		6.0	-	1.8	-
高鍋	27.2		44.7		46.2		20.8		7.7	-	1.0	-
高千穂	3.5	-	7.0	-	6.5	-	4.5	-	0.0	-	1.0	-
日向	24.0		41.7		36.2		23.7		7.7	-	1.0	-
中央	16.5		20.5		26.5		32.0		11.5		0.5	-

警戒レベル終息基準値は10.0

全国第5週インフルエンザ発生動向

平成25年1月28日～2月3日までの1週間で177,271人（35.8）の報告があり、前週比98%と横ばいであった。新潟県（51.6）、愛知県（48.3）、愛媛県（45.3）からの報告が多く、年齢別では、5歳以下が27%、6～9歳が20%、10～14歳が16%、15～19歳が5%、20歳代から50歳代が25%、60歳以上が7%を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2013年 第06週(02月04日～02月10日)

疾病名		第5週	第6週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	2399	1726	361	406	267	133	212	163	7	144	33
	定点あたり	40.66	29.25	22.56	40.60	38.14	26.60	42.40	27.17	3.50	24.00	16.50
RSウイルス 感染症	報告数	34	35	6	2	5	4		5		13	
	定点あたり	0.94	0.97	0.60	0.33	1.25	1.33	0.00	1.25	0.00	3.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	46	44	13	7	10	6		1		7	
	定点あたり	1.28	1.22	1.30	1.17	2.50	2.00	0.00	0.25	0.00	1.75	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	76	74	9	17	12	14		10	2	8	2
	定点あたり	2.11	2.06	0.90	2.83	3.00	4.67	0.00	2.50	2.00	2.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	586	631	151	83	101	78	81	54	14	55	14
	定点あたり	16.28	17.53	15.10	13.83	25.25	26.00	27.00	13.50	14.00	13.75	14.00
水痘	報告数	117	103	27	16	24	6	8	15		6	1
	定点あたり	3.25	2.86	2.70	2.67	6.00	2.00	2.67	3.75	0.00	1.50	1.00
手足口病	報告数	1										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	1	3	2	1							
	定点あたり	0.03	0.08	0.20	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	38	35	9	7	5	4	2	7		1	
	定点あたり	1.06	0.97	0.90	1.17	1.25	1.33	0.67	1.75	0.00	0.25	0.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	1	2	2								
	定点あたり	0.03	0.06	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	14	18	2	10	3			1		1	1
	定点あたり	0.39	0.50	0.20	1.67	0.75	0.00	0.00	0.25	0.00	0.25	1.00
急性出血性結膜 炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	28	22	18		4						
	定点あたり	4.67	3.67	6.00	0.00	4.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺 炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2013年第1週～6週)

2類感染症	結核	28例(10)			
4類感染症	E型肝炎	1例(1)	つつが虫病	3例	
	アメーバ赤痢	2例(2)	急性脳炎	3例	後天性免疫不全症候群 1例
5類感染症	梅毒	1例	破傷風	1例	風しん 2例

()内は今週届出分、再掲